

平成28年度

教育委員会事務の点検・評価報告書

(平成27年度事業)

平成28年10月

南砺市教育委員会

目 次

I	平成28年度 点検及び評価実施方針	1
II	平成27年度 教育委員会活動状況	2
III	平成27年度 教育委員会審議決定事項	4
IV	教育委員会 組織・機構図	7
V	教育委員会の業務	8
VI	平成27年度 南砺市教育委員会重点施策	9
VII	平成27年度 教育委員会施策体系並びに事業概要と評価	13
VIII	学識経験者の意見について	50

I 平成28年度 点検及び評価実施方針

1 趣旨

地方教育行政の組織及び運営に関する法律第26条第1項の規定に基づき、南砺市教育委員会は、市民への説明責任を果たすため、その権限に属する事務の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、課題や取組みの方向性の確認をすることにより、効果的な教育行政の一層の推進を図る。

2 点検・評価の対象

平成27年度の教育委員会の運営状況及び事務事業の執行状況

3 点検・評価の方法

(1) 自己点検評価

南砺市総合計画後期基本計画及び南砺市教育振興基本計画を踏まえた「平成27年度南砺市教育委員会重点施策」に基づき、教育委員会の活動状況及び事務事業の執行状況について点検・評価を行う。

(2) 学識経験者の知見の活用

下記の学識経験者から教育委員会の自己点検評価結果に対する意見を聴き、報告書に記載する。

学識経験者（H26.9.10委嘱、任期3か年度）

（五十音順）

氏名	主な経歴等
谷口 信夫	日本新工芸家連盟富山会副会長 井波美術協会会長
長谷川邦子	南砺市連合婦人会会長
山本 均	南砺市PTA連絡協議会会長

※経歴は委嘱当時

(3) 議会への報告及び公表

点検及び評価の結果に関する報告書を作成し、これを議会に提出するとともに、南砺市ホームページへの掲載、情報公開窓口への備付け等により公表する。

Ⅱ 平成27年度 教育委員会活動状況

1. 教育長、委員選任状況

(平成28年3月31日現在)

職	氏名	性別	主な経歴	任期	教育長、 委員通算 在任年数	役職任期	常勤 非常勤 の別	保 護 者
教育長	高田 勇	男	元中学校長	H27.12.7~ H30.12.6	0年3月 新(1期)		常勤	
委員長	渡邊美和子	女	富山県PTA連 合会アドバイザー	H23.12.22~ H27.12.21	4年0月 (1期)	H26.12.7~ H27.12.6	非常勤	
委員長 代理者	河合 正登	男	富山県PTA連 合会理事	H24.12.24~ H28.12.23	3年3月 (1期)	H26.12.7~ H27.12.6	非常勤	○
委員長 代理者								
委員	岩井 透	男	元中学校長	H25.12.22~ H29.12.21	2年3月 (1期)		非常勤	
委員	碓井 好彦	男	元小学校長	H26.12.7~ H30.12.6	1年3月 (1期)		非常勤	
委員	江川由貴子	女	元福光中学校PTA 役員	H27.12.22~ H31.12.21	0年3月 (1期)		非常勤	○
教育長	高田 勇	男	元中学校長	H25.4.1~ H27.12.6	2年8月 (1期)	H25.4.1~ H27.12.6	常勤	

* 教育委員の任期は4年間、新教育長の任期は3年間

2. 委員構成 (H28.3.31 現在)

年齢：60歳代 2人、50歳代 1人、40歳代 1人

3. 教育委員会の開催状況

(1) 会議開催数

定例会	9回
臨時会	3回

(2) 付議案件数

議案	1件
協議事項	54件
報告事項	38件
計	93件

(3) 委員の出席率：98.33%

(4) 会議の公開：原則公開

4. その他の主な活動状況

会議・行事	回数・月日	場 所	出席状況
総合教育会議	H27. 6. 30 H27. 11. 30	南砺市	出席委員 5 人
学校訪問研修	1 6 回	小学校 8 校 中学校 8 校	参加委員 5 人
先進地視察研修	H27. 11. 4～5	奈良県奈良市	参加委員 5 人
市議会出席	定例会 3 回 臨時会 3 回	市議場	教育委員長 教育長
	定例会 1 回		教育長
県市町村教育委員会連合会 定期総会及び研修会	H27. 6. 1	富山市	出席委員 5 人
同 研修会	H27. 10. 15	滑川市	出席委員 5 人
西部地区地方教育委員会連絡会 総会及び中央講師招聘講演会	H27. 7. 6	高岡市	出席委員 5 人
砺波地区地方教育委員会連絡協議会 定期総会及び視察研修	H27. 6. 10	砺波市	出席委員 5 人
同 教育委員等研修会	H27. 11. 17	砺波市	出席委員 4 人

Ⅲ 平成27年度 教育委員会審議決定事項

1. 定例会

回（開催日）	審議決定事項
第1回 (H27. 4. 9)	<p>協議事項</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 南砺市立福光美術館条例の一部改正について (2) 南砺市棟方志功記念館愛染苑条例の一部改正について (3) 南砺市福光美術館条例施行規則の一部改正について (4) 南砺市棟方志功記念館愛染苑条例施行規則の一部改正について <p>報告事項</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 平成27年3月定例会一般質問等の要旨について (2) 小・中学校教職員及び市職員の人事異動について (3) 文化振興プラン（概要版）について (4) 南砺市相倉伝統的建造物群保存地区保存計画の変更について (5) 南砺市菅沼伝統的建造物群保存地区保存計画の変更について
第2回 (H27. 5. 28)	<p>協議事項</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 平成27年6月補正予算の概要について (2) 南砺市総合教育会議運営要綱（案）について (3) 社会教育委員の委嘱（案）について (4) 南砺市図書館協議会委員の任命（案）について (5) 南砺市スポーツ推進審議会委員任命（案）について (6) 中央図書館休館日の変更について（7～8月） (7) 中央図書館閉館時間の変更について（福光ねつおくり七夕祭り期間） <p>報告事項</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 平成27年度5月補正予算について (2) 平成27年度南砺市奨学金の貸与について (3) 市民大学講座・放課後子供教室子ども教室等の実施について (4) チャレンジデーの結果について (5) 南砺市立図書館の利用状況について (6) 県外視察（小中連携・ICT）について (7) 平成27年度学校訪問研修について (8) 南砺市文化芸術振興プラン策定委員会の開催について (9) 世界遺産登録20周年記念事業について (10) 南砺市埋蔵文化財センターリニューアルオープンについて
第3回 (H27. 6. 24)	<p>協議事項</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 平成27年7月補正予算の概要について (2) 「南砺市いなみ国際木彫刻キャンプ2015」に伴う井波図書館の開館時間延長について <p>報告事項</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 平成27年6月定例会一般質問等の要旨について (2) 第11回南砺市小学校連合運動会について (3) 平成27年度砺波地区中学校総合選手権大会について (4) 五箇山景観条例（仮称）の制定にむけて (5) 夏季教職員研修実施要項について

<p>第4回 (H27. 8. 5)</p>	<p>協議事項 (1) 平成28年度使用義務教育諸学校用教科用図書の採択について (2) 平成27年度教育委員会事務の点検・評価報告書(案)(平成26年度事業)について (3) 平成27年度9月補正予算要求概要について (4) 南砺市立福光美術館新常設展示室オープンについて (5) 教育委員県外視察研修について</p> <p>報告事項 (1) 教育委員会主要工事の発注状況について (2) 南砺市ふるさと教育推進事業について (3) 中学校部活動の北信越、全国大会等への出場について (4) 旧上平小学校体育館複合施設について (5) たいらクロスカントリー大会について (6) JOCジュニアオリンピックカップ大会について</p>
<p>第5回 (H27. 9. 30)</p>	<p>協議事項 (1) 平成27年度教育委員会事務の点検・評価について (2) 南砺市教育委員会事務局組織規則の一部改正について</p> <p>報告事項 (1) 平成27年9月定例会一般質問等の要旨について (2) 教育委員会県外視察研修について (3) 南砺市民大学講座、なんと市民学遊塾の実施について (4) 第70回国民体育大会出場選手について (5) 五箇山合掌造り集落世界遺産登録20周年記念フォーラムについて (6) 五箇山合掌造り集落世界遺産登録20周年記念式典・祝賀会について</p>
<p>第6回 (H27. 11. 26)</p>	<p>議案第1号 (1) 南砺市教育委員会委員の辞職の同意について</p> <p>協議事項 (1) 平成27年度12月補正予算の概要について (2) 平成28年度教育委員会予算要求の概要について (3) クレー射撃場の指定管理者の指定について (4) 五箇山景観条例(案)について (5) 体育施設条例の一部改正について (6) ICT活用遠隔協働学習実証研究委員会設置要綱の制定について (7) 第2回南砺市総合教育会議について (8) 平成27年度教育委員会表彰候補者について</p>
<p>第7回 (H27. 12. 21)</p>	<p>協議事項 (1) 南砺市立図書館条例施行規則の改正について (2) 平成27年度教育委員会表彰候補者について</p> <p>報告事項 (1) 南砺市議会12月定例会一般質問等の要旨について</p>

第8回 (H28. 2. 8)	協議事項 (1) 平成27年度3月補正予算概要について (2) 南砺市文化芸術振興基本計画(案)について (3) 南砺市教育に関する事務の職務権限の特例に関する条例の制定について (4) 南砺市五箇山景観条例の制定について (5) 南砺市小中学校評議員会設置要綱について (6) 南砺市井波八乙女体育館及び南砺市井波ゲートボール場の指定管理者の指定について
	報告事項 (1) 平成27年度教育委員会表彰候補者について (2) 2学期までのいじめ認知件数及びインフルエンザの状況について
第9回 (H28. 3.11)	協議事項 (1) 平成28年度教育委員会重点施策(案)について (2) 平成28年度当初予算の概要について (3) 教育に関する事務の職務権限の特例に関する条例制定に関する意見について (4) 南砺市奨学資金支援助成金交付要綱について
	報告事項 (1) 平成28年度全国・学力学習状況調査の実施について (2) 南砺市文化芸術振興実施計画策定に向けて

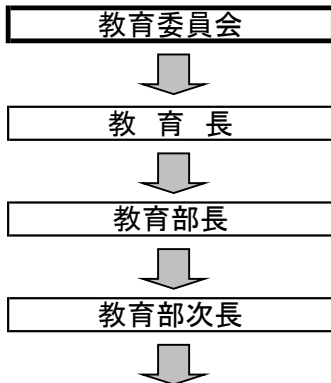
2. 臨時会

回(開催日)	審議決定事項
第1回 (H27. 9. 1)	協議事項 (1) 平成27年度全国学力・学習状況調査について
第2回 (H27.12. 3)	協議事項 (1) 南砺市教育委員会組織について
第3回 (H28. 3.23)	協議事項 (1) 南砺市保育園条例施行規則の制定について (2) 南砺市子ども・子育て支援法施行細則の制定について (3) 南砺市保育園における保育の利用に関する規則の制定について (4) 南砺市延長保育事業の実施に関する規則の制定について (5) 南砺市一時預かり保育事業の実施に関する規則の制定について (6) 南砺市休日保育事業の実施に関する規則の制定について (7) 南砺市病後児保育事業の実施に関する規則の制定について (8) 南砺市預かり保育事業の実施に関する規則の制定について (9) 南砺市保育事業に関する意見・要望等の相談解決実施要綱の制定について (10) 南砺市保育園地域活動事業実施要綱の制定について (11) 機構改革に伴う関係規則の整備に関する規則について (12) 機構改革に伴う関係訓令の整備に関する訓令について
	報告事項 (1) 南砺市保育園条例の一部を改正する条例について

V 教育委員会の業務

平成27年4月1日現在

○井波庁舎



課 電話番号	係	所管業務
教育総務課 23-2012	総務係	<ul style="list-style-type: none"> ■総合教育会議 ■教育委員会会議 ■教育重点施策の企画立案及び総合調整 ■教育行政に関する相談、請願及び陳情 ■学校その他教育機関の設置及び廃止 ■育英奨学に関する事務 ■教育に関する調査及び統計
	学務係	<ul style="list-style-type: none"> ■通学区域事務 ■学校の施設・設備の整備、維持管理及び営繕 ■児童生徒の就学、入学、転学及び退学事務 ■学校の指導、管理及び運営 ■学校の保健、環境衛生及び学校給食事務 ■教育センター事務 ■幼保小連携事務
生涯学習 スポーツ課 23-2013	生涯学習係	<ul style="list-style-type: none"> ■生涯学習の振興に係る事業の調査企画及び総合調整 ■家庭教育、成人教育及び女性教育 ■青少年健全育成 ■社会教育委員、社会教育関係団体事務 ■公民館活動及び公民館運営審議会事務 ■児童生徒の交流事業 ■公民館、図書館等その他社会教育機関との連絡調整 ■文化センター及び勤労青少年ホーム等事務
	スポーツ係	<ul style="list-style-type: none"> ■生涯スポーツ、競技スポーツの普及及び振興 ■スポーツ振興審議会、体育指導委員事務 ■社会体育団体の育成及び支援 ■総合型地域スポーツクラブ支援
	施設管理係	<ul style="list-style-type: none"> ■文化センター施設の管理 ■公民館施設、図書館施設の管理 ■文化施設の建設、改修及び廃止 ■社会体育施設の管理 ■学校体育施設の開放
文化・ 世界遺産課 23-2014	文化振興係	<ul style="list-style-type: none"> ■芸術文化の振興、郷土芸能の育成 ■芸術文化団体事務 ■美術館、資料館等の運営管理 ■児童生徒の文化活動の支援 ■富山県利賀芸術公園との連絡調整
	世界遺産・ 文化財係	<ul style="list-style-type: none"> ■文化財の保護及び保存 ■文化財保護委員、文化財保護団体事務 ■埋蔵文化財、史跡天然記念物の保護及び保存 ■無形民俗文化財を含めた地域民俗行事の保護 ■文化財の指定及び現状変更 ■文化財施設の管理及び備品の利用 ■伝統的建造物群の保存 ■世界遺産の保護及び保存 ■合掌造り家屋の保護及び保存

平成27年度南砺市教育委員会重点施策

基本理念（教育目標）

本市では、次のことを教育目標として掲げます。

未来を切り拓く南砺の人づくり

基本目標

教育目標の実現のため、本市教育の目指すべき方向を踏まえて、次の5つを基本目標とします。

1 豊かな心を育む学校教育の充実

児童生徒の「豊かな心」を育むために、知・徳・体の調和のとれた教育を推進します。家庭学習の定着を図り、基礎的・基本的な学力を確実に身に付けるよう努めるとともに、笑顔と元気があふれる子どもたちの教育環境を整え、一人ひとりの個性や能力を伸ばし、自分を生かすことができる教育を目指します。また、将来地元を支える活力につながる「ふるさと教育」を推進することで、ふるさとを知り、ふるさとに学び、ふるさとを愛する児童生徒を育てていきます。

2 生きがいある暮らしのための生涯学習の推進

市民が心豊かで生きがいのある人生を送れるよう、さまざまな講座・講演会を開催します。今後も、各種生涯学習講座の内容をさらに充実させ、市民の学習意欲や満足度を高めるとともに、学びの場をとおして子どもたちに対する家庭や地域の教育力の向上を図ります。また、生涯学習施設の学習環境改善のため、今後も計画的に改修工事を実施します。

3 健やかな心と体を育む生涯スポーツの推進

誰もが生涯をとおしてスポーツに親しめるよう、積極的に、気軽に、参加できるスポーツ大会や教室を開催します。今後も、より幅広い層に参加していただけるよう、魅力ある企画の検討や施設の整備・充実に努めます。また、南砺市の競技力の向上に努めるとともに、総合型地域スポーツクラブを育成し、その健全な運営に向けて支援を行います。

4 魅力ある芸術文化活動の振興

高いレベルの芸術文化を南砺市から世界に向けて発信できるよう、利賀の演劇活動、スキヤキ・ミーツ・ザ・ワールド、いなみ国際木彫刻キャンプ等を柱にして、国際的に発信できる芸術文化活動の進展に取り組めます。また、市民が幅広く芸術文化に親しめる環境の整備に努めます。

5 文化財の保存・活用と伝統文化の継承

世界遺産が世代を越えて保存・継承されるよう、マスタープランの実行に努めます。また、国・県・市の指定文化財や民俗芸能など、伝統文化の調査と保存、活用と継承を着実に進めていきます。

主な取り組み

具体的に取り組む主な事業を定め、事業の推進を図ります。

1 豊かな心を育む学校教育の充実

—ふるさとを誇りに思い、未来を切り拓く なんとっ子の育成を目指して—

(1) 確かな学力の育成

- ①教員の授業力向上に向けた研修の実施
- ②小・中学校の連携の強化
- ③兼務発令による小・中学校教員の授業交流の促進
- ④なんとっ子まなびサポーター（国語・算数（数学）学習サポーター）の配置
- ⑤「とやま型学力向上総合支援事業」の推進
- ⑥小・中学校へのALT派遣による外国語活動の充実
- ⑦児童生徒の学力を把握し指導の改善に役立てる「全国標準学力検査」の実施
- ⑧山村留学の導入に向けた調査研究

(2) 自他を尊重し、他を思いやる心の育成

- ①「ふるさと教育推進事業」の推進
- ②子どもいじめ防止対策の推進
- ③「いじめ早期発見・早期対応のためのアンケート」「携帯電話などの利用に関する意識アンケート」の実施
- ④よりよい学校生活と友達づくりのための「小・中学校生活アンケート調査」の実施
- ⑤特別支援コーディネーターによる特別な支援を必要とする児童に対する「個別の教育支援計画」等の立案・策定への支援
- ⑥早期支援コーディネーターによる幼・保・小の連携を通じた特別な支援が必要となる可能性がある子どもと保護者への情報提供及び相談体制の充実
- ⑦スクールソーシャルワーカー、適応指導員等による相談体制の充実
- ⑧スタディメイトの配置による支援体制の充実
- ⑨社会に学ぶ「14歳の挑戦」事業の実施
- ⑩学校図書館司書助手の配置による読書環境の整備・充実

(3) 健やかな体の育成

- ①地元食材を通して食と地域への理解を深める「なんとハートフルランチ」「なーんと！おいしい学校給食週間」の実施
- ②中学校部活動へスポーツ指導員を派遣

(4) 学校教育環境の整備

- ①井波中学校大規模改修工事実施設計
- ②井波小学校大規模改修工事
- ③小・中学校体育館他の天井等落下防止対策工事（小学校5校、中学校6校）
- ④井波中学校グラウンド整備工事
- ⑤教育教材備品の整備
- ⑥学校図書館図書の本の整備

2 生きがいある暮らしのための生涯学習の推進

(1) 生涯学習活動の推進

- ①「南砺市民大学講座」「なんと市民学遊塾」「緑の里講座（高齢者大学）」の実施
- ②心豊かな子どもを育てる子ども体験活動の実施
- ③各小学校区で小学校の余裕教室等を活用した「放課後子ども教室」「土曜学習」の実施
- ④社会教育団体の活動への支援
- ⑤地区高齢者学級への支援
- ⑥幼・保・小・中で開催される「子育て講座」と家庭の教育力向上への支援
- ⑦親学び推進事業への支援
- ⑧「なんとっ子家庭教育10か条」の活用
- ⑨中央図書館を中心に「第2次南砺市子ども読書活動推進計画」を基にした図書サービスの充実

(2) 公民館活動への支援

- ①地域活動の拠点となる地区公民館の自主的な活動の支援
- ②地域や公民館活動を通じた家庭教育の推進

(3) 青少年健全育成活動への支援

- ①地域に密着した活動を実施している青少年育成市民会議への支援

(4) 生涯学習施設の整備・充実

- ①公民館耐震補強工事設計業務委託
- ②旧上平小学校体育館改修工事設計業務委託
- ③井波総合文化センター舞台機構改修工事
- ④福野文化創造センター冷温水発生機更新工事

3 健やかな心と体を育む生涯スポーツの推進

(1) 各種スポーツ大会・教室の開催

- ①運動遊びの大切さについて理解を深める「なんと元気っ子教室」の継続（小学校、保育園、幼稚園）
- ②ニュースポーツ、レクリエーションスポーツなどの生涯スポーツの紹介及び推進
- ③南砺市の特色を生かしたスポーツ大会の誘致及び開催

(2) スポーツ活動への支援

- ①体育協会による競技力強化への支援
- ②全国大会等のスポーツ大会出場への支援

(3) 体育施設の効率的な管理・運営体制の確立

- ①各体育施設の指定管理者による効率的な管理運営の推進

(4) 社会体育施設の整備・充実

- ①旧井波高校体育館改修工事
- ②利賀中村体育館照明器具購入
- ③福光プール壁面タイル工事
- ④クレール射撃場スコアボード設置工事

4 魅力ある芸術文化活動の振興

(1) 「文化芸術振興プラン」の推進

- ①文化芸術振興プランの策定と啓発
- ②TOGA国際芸術村構想の推進
- ③スキヤキ・ミーツ・ザ・ワールドの支援
- ④南砺市いなみ国際木彫刻キャンプの開催

(2) 芸術文化活動への支援

- ①美術活動の推進「アートで遊ぼう」事業による親子参加型のワークショップの開催
- ②第11回南砺市美術展の開催と市美術連盟組織化への検討
- ③各地区の文化協会や団体への支援

(3) 文化ホール・美術館などの事業の充実

- ①井波総合文化センター、福野文化創造センター、じょうはな座の3館は指定管理制度の導入により民間活用による柔軟で意欲的、かつ合理的な経営に努めます。
- ②福光美術館の増築工事完成と芸術文化活動の促進

5 文化財の保存・活用と伝統文化の継承

(1) 世界遺産マスタープランの推進

- ①世界遺産アクションプラン（実施計画）の作成
- ②世界遺産登録20周年記念事業の開催
- ③相倉口駐車場公衆便所新設工事
- ④相倉合掌資材庫改修工事（茅保管庫の収容力アップ）
- ⑤合掌造り家屋等の屋根葺替・保存修理事業の実施及び支援
- ⑥市内小・中学生への啓発活動

(2) 文化財収蔵・展示施設の機能充実

- ①城端曳山会館の耐震・空調設備改修工事
- ②埋蔵文化財センターの展示充実、体験学習会の開催及び分館の改修工事

(3) 文化・歴史遺産の保存と活用

- ①指定文化財の適切な保存管理と普及啓発
- ②古文書などの歴史資料や民俗文化財、埋蔵文化財の保存と調査・研究の推進
- ③立野原監的塚（市指定史跡）の保存修理工事
- ④福光東部地区ほ場整備事業と埋蔵文化財保護の調整を図るため試掘調査を実施
- ⑤城端曳山祭保存会、善徳寺、瑞泉寺等が行う国・県・市指定文化財保存修理事業への支援
- ⑥五箇山民謡をはじめとする伝統芸能等の保存・継承団体への活動支援
- ⑦地域の貴重な建造物の保存と活用のため、国の登録文化財制度を活用
- ⑧城端曳山祭のユネスコ無形文化遺産登録に向けた魅力発信事業

Ⅶ 平成27年度 計画の体系と評価

南砺市教育振興基本計画 (H27.3 策定)

【基本理念】 未来を切り拓く南砺の人づくり

基本目標	No.	基本施策	評価	担当課
1 豊かな心を育む学校教育の充実	(1)	確かな学力の育成	A	教育総務課
	(2)	自他を尊重し、他を思いやる心の育成	B	
	(3)	健やかな体の育成	A	
	(4)	学校教育環境の整備	A	
2 生きがいある暮らしのための生涯学習の推進	(1)	生涯学習活動の推進	A	生涯学習
	(2)	公民館活動への支援	A	スポーツ課
	(3)	青少年健全育成活動への支援	B	
	(4)	生涯学習施設の整備・充実	A	
3 健やかな心と体を育む生涯スポーツの推進	(1)	各種スポーツ大会・教室の開催	A	生涯学習
	(2)	スポーツ活動への支援	B	スポーツ課
	(3)	体育施設の効率的な管理・運営体制の確立	A	
	(4)	社会体育施設の整備・充実	B	
4 魅力ある芸術文化活動の振興	(1)	「文化芸術振興プラン」の推進	A	文化・
	(2)	芸術文化活動への支援	A	世界遺産課
	(3)	文化ホール・美術館などの事業の充実	A	
5 文化財の保存・活用と伝統文化の継承	(1)	世界遺産マスタープランの推進	A	文化・
	(2)	文化財収蔵・展示施設の機能充実	A	世界遺産課
	(3)	文化・歴史遺産の保存と活用	A	

ア 計画の体系

基本目標	1 豊かな心を育む学校教育の充実	担当課	教育総務課
基本施策	(1) 確かな学力の育成		
主な取組	① 幼・保小連携事業の推進 ② 小中連携事業の推進 ③ 少子化に対応した活力ある学校づくり ④ 情報活用能力の向上 ⑤ 確かな学力の育成 ⑥ 教員の資質・指導力の向上 ⑦ 教育の機会均等		

イ 主な指標（達成度）

項目	現状(H27)	目標値(H31)	達成度	備考
授業のはじめに、目標（めあて・ねらい）が示されていると回答した児童生徒の割合	小学生 88.8%	小学生 95.0%	0.93	
	中学生 88.8%	中学生 95.0%	0.93	
授業の最後に、学習内容を振り返る活動をよく行っていたと回答した児童生徒の割合	小学生 84.0%	小学生 85.0%	0.99	
	中学生 72.6%	中学生 85.0%	0.85	

ウ 点検及び評価

評価	A：施策の効果が十分に現れており、順調に推移している。 B：施策に効果は現れているが、改善等の取組を要する。 C：施策の効果があまり現れていない。大幅な見直しを要する。
A	

平成27年度の全国学力・学習状況調査において、「授業のはじめに、目標（めあて・ねらい）が示されている」や、「授業の最後に、学習内容を振り返る活動をよく行っていた」と回答した児童生徒の割合は、いずれも全国、県ともに平均を上回っている。「とやま型学力向上プログラム」では、福光南部小学校と福光中学校を拠点校に指定し、市内外の学校等に対して公開授業等実践研究成果の普及を図った。平成26年度から引き続き、児童生徒のつまずきを解消するため、「なんとっ子まなびサポーター」を配置し、学習内容のさらなる定着を図るようサポートした。


幼・保小連携の取組として、教員と保育士が、小1プロブレムの解決のために、幼児教育の最終段階から小学校以降の教育の連続性を意識した研修会に参加した。

平成27年度より、複式学級の解消を目的に、利賀地域で山村留学定住事業実施に向け、予備調査を行った。調査結果では、山村留学の実施までには一定の準備期間が必要となった。

エ 今後の取組と改善点

<p>全国学力・学習状況調査や標準学力検査等の結果を詳細に分析し、各校の学習指導の改善に役立てたい。また、「なんとっ子まなびサポーター」を引き続き配置し、児童生徒のつまずきを解消するようさらに努め、学力向上を図る。</p> <p>幼児期に体験してきた遊び的要素と小学校生活の中心となる教科学習の要素の両方を組み合わせたスタートカリキュラム等について、学校・保育園等がどのような連携をしていけばよいか協議する。</p> <p>山村留学定住事業実施に向け、より詳細な調査を行い、市として取り組むべき方向性を見極めたい。</p>

オ 主な事業

事業名	事業内容	事業費千円
とやま型学力向上プログラム	<p>【研究課題】本気で考え、分かるようになったと実感できる場面のある授業づくり</p> <p>【実施校】福光南部小学校（平成27～28年度）</p> <p>【研究課題】「分かる」「できる」「楽しい」と感じる授業づくり ー連続性のある学習指導を目指してー</p> <p>【実施校】福光中学校（平成26～28年度）</p>	350
市単独講師の配置	<p>小学校 2名（井口、利賀）</p> <p>中学校 1名（平）</p>	10,463
外国語指導助手（ALT）の配置	<p>外国語指導助手 7名 （JET 2名、委託 5名）</p> 	33,068
なんとっ子まなびサポーターの配置	<p>小学校 10名 中学校 8名</p>	11,461
標準学力検査（NRT）の実施	<p>小学校 3・4・5学年 4教科×1, 229人</p> <p>中学校 1・2学年 5教科× 885人</p>	3,091
中学校教育用電子黒板整備事業	<p>電子黒板 6台（城端中、福野中、福光中 各2台）</p> <p>電子黒板用パソコン 6台</p> <p>オフィスソフトライセンス 6ライセンス</p>	5,832
教育セミナー（教職員研修事業）	<p>南砺市教育センター主催の教育研修事業として実施</p> <p>【名称】学級づくり研修</p> <p>【実施日】平成27年7月28日【受講者】37名</p> <p>【名称】生徒指導研修</p> <p>【実施日】平成27年8月4日【受講者】24名</p> <p>【名称】若手教員研修</p> <p>【実施日】平成27年8月21日【受講者】41名</p>	40
山村留学事業予備調査及びコンサルティング業務委託	<p>【業務概要】</p> <p>利賀地域概略調査 山村留学事業講演会</p> <p>地域住民との意見交換会 調査報告書の作成</p>	1,490
幼・保小連携事業	<p>岡山大学教育学部附属幼・小・中教育研究会</p> <p>参加者 7名</p> <p>学びをつなぐ希望のバトンフォーラム2015</p> <p>参加者13名</p>	175

ア 計画の体系

基本目標	1 豊かな心を育む学校教育の充実	担当課	教育総務課
基本施策	(2) 自他を尊重し、他を思いやる心の育成		
主な取組	① ふるさと学習の推進 ② いじめの根絶 ③ 特別な支援を必要とする児童生徒への支援 ④ 読書活動の奨励 ⑤ キャリア教育の推進		

イ 主な指標（達成度）

項目	現状(H27)	目標値(H31)	達成度	備考
児童一人当たりの月平均学校図書館貸出冊数	4.5 冊	8.0 冊	0.56	
生徒一人当たりの月平均学校図書館貸出冊数	0.5 冊	2.0 冊	0.25	
自分にはよいところがあると回答した児童生徒の割合	小学生 75.9%	小学生 80.0%	0.95	
	中学生 68.6%	中学生 80.0%	0.86	

ウ 点検及び評価

評価	A：施策の効果が十分に現れており、順調に推移している。
B	B：施策に効果は現れているが、改善等の取組を要する。
	C：施策の効果があまり現れていない。大幅な見直しを要する。
<p>ふるさと教育推進事業では、「なんとの日」など、郷土の理解を深める活動に取り組み、平成27年度は、上平小学校と利賀小学校の5・6年生が「未来へ向けて、自分たちが出来ること」について、市長へ提案などを行った。</p> <p>児童生徒のいじめの防止等に関係する機関、団体等の連携を図るため、「南砺市いじめ問題対策連絡会議」を開催した。平成26・27年度の市内小中学生のいじめ、問題行動及び不登校の件数と状況や、「南砺市いじめ早期発見・早期対応のためのアンケート（保護者対象）」の集計結果報告を行い、委員がそれぞれの立場で意見交換を行った。</p> <p>不登校が長期化しないよう、スクールソーシャルワーカーによる巡回、各種相談会の開催、適応指導教室における個別支援に努めている。さらに、特別支援教育コーディネーターを、今年度、1名増員することにより学校の要請に応じて機動的に動くことが可能となった。また、複数で対応することにより正確な見立てをし、効果的な指導助言を行うことができた。</p> <p>児童生徒の学校図書館貸出冊数については、目標値と差があり日常的に読書に親しむ児童生徒の育成が課題として残った。</p>	

エ 今後の取組と改善点

<p>ふるさと教育推進事業として、次年度から、小学校1校、中学校1校が市長への提案を行う予定となっている。</p> <p>いじめから児童生徒を守るため、重大事態の疑いがあると認められる場合、その事実関係を明確にし、再発を防止するための方策を協議する調査委員会の設置を検討する必要がある。</p> <p>読書に親しむ児童生徒を育成するために、学校図書館司書助手を研修会に積極的に参加するよう呼びかけたい。また、大規模改修に併せ児童生徒が行きたくなくなるような学校図書館を整備するなどして、読書内容の質の向上や読書時間の確保に努めたい。</p>

オ 主な事業

事業名	事業内容	事業費千円
ふるさと教育推進事業	<p>【目的】ふるさとを愛し誇りに思う心を育成 【実施期間】4月1日～3月16日 【事業内容】地域の講師を招聘した、体験的な学習活動や地域の特性を生かした学習活動等 【交付金】8万円を基準とし、学級数に応じて加算</p> 	2,000
子どもいじめ防止対策事業	いじめ問題対策連絡会議委員費用弁償 9名 家庭用子どもいじめ防止対策リーフレット印刷	175
スクールカウンセラー配置事業（県事業）	臨床心理士等の資格を有する者を一部の小学校と全中学校に配置しカウンセリングを実施 小学校 4校 中学校 8校	—
スタディメイトの配置	スタディメイト 23名 （城端小学校、井波小学校、福野小学校、福光中部小学校、福光南部小学校、福光東部小学校）	27,765
適応指導員の配置	適応指導員 10名 小学校 3校 中学校 6校	9,439
地区相談会事業（県事業）	乳幼児から成人まで、本人、保護者、学校等関係者からの相談事業を実施 【実施回数】18回 【相談件数】30件	—
教育相談のつどい	大学准教授、臨床心理士による個別相談を実施 【実施回数】大学准教授、臨床心理士 8回	203
適応指導教室	適応指導教室「いおう教室」運営費	1,834
スクールソーシャルワーカー・特別支援教育コーディネーター活用事業	教員、特別支援学校教員の資格を有する者を教育センターに配置し相談を実施 スクールソーシャルワーカー・特別支援教育コーディネーター 3名	4,173
社会に学ぶ「14歳の挑戦」事業	事業所数 127社 参加生徒数 442人	1,708
学校図書館司書助手の配置	学校図書館司書助手 17名 小学校 9校 中学校 8校	4,333

ア 計画の体系

基本目標	1 豊かな心を育む学校教育の充実	担当課	教育総務課
基本施策	(3) 健やかな体の育成		
主な取組	① 望ましい食習慣の形成 ② 体力・運動能力の向上や部活動の支援		

イ 主な指標（達成度）

項目	現状(H27)	目標値(H31)	達成度	備考
朝食を毎日食べている 児童生徒の割合	小学生 91.0%	小学生 100.0%	0.91	
週に1、2日以上運動する 児童生徒の割合	小学生 86.0%	小学生 95.0%	0.88	
	中学生 85.0%	中学生 95.0%	0.89	

ウ 点検及び評価

評価	A：施策の効果が十分に現れており、順調に推移している。
A	B：施策に効果は現れているが、改善等の取組を要する。
	C：施策の効果があまり現れていない。大幅な見直しを要する。
	<p>朝食を毎日食べている児童生徒の割合は、小中学校とも全国、県平均を上回っている。週に1、2日以上運動する児童生徒の割合については、小学校は平成26年度に比べ、2ポイント下回ったものの、中学校では1ポイント上回った。</p> <p>市内の小中学校では、11月の1週間を「な～んと！おいしい学校給食週間」に設定し、南砺市産の地場産物を多く取り入れた献立を実施した。地場産物を給食に取り入れることで、地域で生産される食品への関心を高め、郷土を大切にす気持ちや生産者への感謝の気持ちを育むことをねらいとした。</p> <p>福光中部小学校において、県の「元気とやまスポーツプラン」を踏まえ、運動好きな児童生徒の育成のための実践研究を推進し、その成果の普及を図ることを目的に、平成26・27年度と2ヶ年にわたり「楽しい体育実践研究事業」に取り組んだ。「仲間との学び合う場や自己評価の工夫により、児童は仲間と関わるよさを感じることができ、体育の学習が楽しい」と感じる児童が男女共9割を超えた。</p>

エ 今後の取組と改善点

<p>朝食の欠食、偏食・孤食などを防止することや、歯の発達に応じてかたい食べ物をしっかり噛んで食べることを身につける取組を引き続き実施する。</p> <p>また、地場産食材を積極的に活用し、食を通じて地域の理解を深め、ブランド戦略部農林課と連携し、郷土料理など食文化の継承をはかる必要がある。</p> <p>地域指導者等が児童生徒へ指導することや、学校行事や業間運動、体育科の授業等の年間指導計画に位置付け、継続的に実施できるように、関係機関と連携して地域指導者に関する情報を整理したり、派遣を依頼することができる体制を整えたりする必要がある。</p>

オ 主な事業

事業名	事業内容	事業費千円
各種大会参加補助金	国、地方公共団体または学校体育団体、学校文化団体及びこれらと関連する公的団体が主催または共催、後援する大会への参加補助金 小学校 22件 中学校 135件	15,160
スキー学習	小学校のスキー教室講師謝礼 8校 中学校のスキー教室講師謝礼 3校	1,212
スポーツエキスパート派遣事業	学校運動部活動の充実、生徒の体力向上及び地域社会と運動部活動との連携を図るため、スポーツエキスパートを派遣 58人	3,430
楽しい体育実践研究事業	【事業概要】 大学との連携による指導計画・指導方法等の改善 競技経験者や地域指導者の活用による指導の充実と指導方法の研究 研究の成果と課題の検証	651
児童生徒の望ましい食生活の普及事業	学習発表会のPTA展示エリアにおいて、食育展示コーナーを設け、「学校給食レシピ集」に掲載された学校給食（冷凍保存）の展示 栄養教諭が講師となり、「学校給食レシピ集」を活用して親子料理教室を2校で実施	79
なんとハートフルランチ食材購入負担金	南砺市にちなんだ「7月10日・なんとの日」に合わせて、南砺の地場産物を使った学校給食「なんとハートフルランチ」を提供	787



ア 計画の体系

基本目標	1 豊かな心を育む学校教育の充実	担当課	教育総務課
基本施策	(4) 学校教育環境の整備		
主な取組	① ICTの活用 ② 学校図書館の充実 ③ 施設整備		

イ 主な指標（達成度）

項目	現状(H27)	目標値(H31)	達成度	備考
小・中学校施設非構造部材耐震化率	100.0%	100.0%	1.00	
小・中学校トイレ洋式化率	59.9%	86.5%	0.68	

ウ 点検及び評価

評価	A：施策の効果が十分に現れており、順調に推移している。
A	B：施策に効果は現れているが、改善等の取組を要する。
	C：施策の効果があまり現れていない。大幅な見直しを要する。
<p>ICTの活用について、文部科学省より委託を受けた「人口減少社会におけるICTの活用による教育の質の維持向上に係る実証事業（学校教育におけるICTを活用した実証事業）」により、少子化が進む地域で、小規模校の教育上の課題を克服するため学校同士をICTで結び、年間を通じた指導方法の開発や有効性の実証研究を行っている。データ会議システムや電子黒板、ICT機器等を活用した遠隔協働学習の場を設け、他校と交流を行い、自分の学級だけでなく他校の児童生徒と切磋琢磨しながら考えを深めることができるようにしている。また、他校の教職員とともに教材研究を重ね、指導力を高めるよい機会となっている。</p> <p>非構造部材の耐震化については、体育館等の天井の落下防止対策を小学校5校、中学校6校で実施し、平成27年度末に全て完了した。また、今年度より井波小学校大規模改修（第1期）工事に着手し、井波中学校大規模改修（第1期）工事の実施設計を行った。さらに、井波中学校大規模改修工事に先駆けて、体育の授業等に支障をきたしていた井波中学校グラウンド整備工事を実施した。</p>	

エ 今後の取組と改善点

<p>ICTの活用については、一つの授業の中でも遠隔協働学習が有効な場面とそうでない場面があることが分かった。単に交流しているだけでは、時間がかかるだけで学習内容の定着には結び付かない。教師の授業力、指導力を養っていかなければならない。継続していく中で遠隔授業の南砺市スタイルや小規模校以外の学校でもICTを活用した授業スタイルを確立しなければならない。</p> <p>バリアフリー化については、大規模改修工事等に併せてエレベーターの設置やトイレの洋式化等を実施していく。また、安全対策についても改修工事に併せて防犯カメラ等の設置を引き続き行う。</p>

オ 主な事業

事業名	事業内容	事業費千円
ICT遠隔協働学習実証事業（上平小、利賀小、井口小、平中、利賀中、井口中）	遠隔授業システム機器リース （1／5年目） ICT実証事業検証委託 ICTサポート業務委託（ICT支援員）	5,851
小学校図書館図書整備事業	学校図書館図書購入 2,884冊	4,748
中学校図書館図書整備事業	学校図書館図書購入 2,561冊 	4,216
井波小学校大規模改修（第1期）工事	【工事概要】 普通教室棟 大規模改造 一式	53,490
井波小学校大規模改修（第2期）工事実施 設計業務委託	【設計概要】 管理棟 大規模改造 一式	19,319
小学校体育館天井等落下防止対策工事 （小学校5校）	【工事概要】 天井等落下防止対策 工事 一式 井波小体育館 井口小体育館 利賀小体育館 福光中部小体育館 福光東部小体育館 	149,535
井波中学校グラウンド整備工事	【工事概要】 暗渠排水工事 一式 表層工事 一式	71,820
井波中学校大規模改修（第1期）工事実施 設計業務委託	【設計概要】 普通教室棟 長寿命化改修 一式	22,802
中学校体育館天井等落下防止対策工事 （中学校6校）	【工事概要】 天井等落下防止対策 工事 一式 城端中体育館 平中体育館 利賀中体育館 福野中第2体育館 福光中体育館 吉江中体育館 	219,257
防犯対策 機械警備委託	小学校7校 中学校6校	2,738

ア 計画の体系

基本目標	2 生きがいある暮らしのための 生涯学習の推進	担当課	生涯学習スポーツ課
基本施策	(1) 生涯学習活動の推進		
主な取組	① 講座・講演会の開設・開催 ② 図書館サービスの充実		

イ 主な指標（達成度）

項目	現状(H27)	目標値(H31)	達成度	備考
学習活動を行っている市民の割合	27.6%	30.0%	0.92	
各種講座参加者数	9,551 人	12,000 人	0.80	
年間図書貸出数	7.2 冊/人	7.4 冊/人	0.97	

ウ 点検及び評価

評価	A：施策の効果が十分に現れており、順調に推移している。 B：施策に効果は現れているが、改善等の取組を要する。 C：施策の効果があまり現れていない。大幅な見直しを要する。
A	市民大学講座の「ふるさとを巡る」「大人のための企業・店見学」は、実際に現地へ訪れ、歴史や県内のものづくりについて学ぶ講座であり、申込者が多く市民の関心が高い。年間20回の「緑の里講座」は継続受講者も多く、受講者からは文化、芸術・食の安全など、あらゆる分野の話が聞けると好評であった。 放課後子ども教室・土曜学習推進事業では、市内11箇所において地域住民と連携し、平日の放課後や週末に学校の体育館・グラウンド、公民館、自然等を活用して、文化・スポーツ・学習活動等を行った。 市民のニーズに対応した図書館づくりのため、図書等のリクエストの随時受付、県内他図書館との相互貸借制度の利用、中央図書館7・8月の月曜開館、地元のイベント等と連携（ねつおくり祭期間中、20時まで開館時間延長、百縁商店街スタンプラリーチェックポイント、まちなか文化祭協力等を継続実施）を行った。

エ 今後の取組と改善点

<p>年2回実施している市民大学講演会や年間を通して実施している市民大学講座については、アンケート調査等も参考に、市民のニーズにあった講師・内容等を検討し、若年層にも支持してもらえるよう企画する。</p> <p>子ども体験活動で、乗馬体験教室は人気があるが、講師が高齢なため、今後どのように継続していくか考える必要がある。また、新しい教室の企画も必要である。</p> <p>年間図書貸出数の目標値を達成するよう、今後も広報活動、館内展示の工夫、利用者のニーズに対応した資料整備等により、利用者数、貸出図書数の増加に努める。</p>

オ 主な事業

事業名	事業内容	事業費 千円
市民大学講座の開設	<p>高い専門的知識を持つ講師による講座や、技能の向上を目的とする講座を開設</p> <p>自主的・自発的な「学び」の場として学遊塾を開設</p> <p>南砺市民大学講座 12講座 なんと市民学遊塾 20講座</p> 	2,106
市民大学講演会の開催	<p>さまざまな分野の著名な講師を招き、文化教養講演会を開催</p> <p>市民大学講演会 2回</p> <p>演題「目利きの人生」 中島 誠之助氏</p> <p>演題「夢を掴むまで」 鈴木 明子氏</p> 	1,577
高齢者大学の開設	<p>高齢者が自らの生活に生きがいを見出だすため、教養・趣味・技術等を楽しく学習できる機会の提供</p> <p>緑の里講座 20回開催 地区高齢者学級 18学級</p> 	1,526
子ども体験活動の開催	<p>たくましいからだど、心豊かな子供を育成することを目的に、さまざまな体験活動を開催</p> <p>子ども伝統芸能塾「城端、平、上平地域における伝統文化教室」</p> <p>週末子ども文化塾「科学実験、陶芸ロボット工作の週末文化教室」</p> <p>チャレンジ自然塾「スターウォッチング・乗馬体験教室の自然体験活動」</p> 	1,028

ア 計画の体系

基本目標	2 生きがいある暮らしのための 生涯学習の推進	担当課	生涯学習スポーツ課
基本施策	(2) 公民館活動への支援		
主な取組	① 公民館の自主的な活動の支援 ② 公民館職員の資質の向上		

イ 主な指標（達成度）

項目	現状(H27)	目標値(H31)	達成度	備考
年間延利用人数	166,034 人	170,000 人	0.98	

ウ 点検及び評価

評価	A：施策の効果が十分に現れており、順調に推移している。 B：施策に効果は現れているが、改善等の取組を要する。 C：施策の効果があまり現れていない。大幅な見直しを要する。
A	

地区公民館活動は、地区公民館活動交付金を利用し、地域独自の活動の充実が図られている。

公民館活動を知ってもらう場として、平成26年度まで「南砺市公民館まつり」を行っていたが、参加者、発表内容などにマンネリ化があり合併10周年を区切りに中止とした。平成27年度は、「社会教育推進大会」において、31公民館活動のパネル展示、公民館活動実践発表を多くの方に見てもらった。

県の委託事業である「親子で高志の国探検事業」では、13公民館が実施しており、ふるさとの先人や歴史についての学習も取り入れ、郷土への愛着を深めた。

南砺市公民館職員研修会の実施や、砺波地区・富山県の公民館連合会が開催する研修会に参加することにより、公民館職員の資質向上、意識の平準化が図られた。

エ 今後の取組と改善点

<p>公民館活動のPRを社会教育推進大会で行ったが、今後は市民にどのような形で公民館の役割や必要性をPRしていくかを検討する。</p> <p>公民館は地域社会を発展させる実践拠点であることから、地域住民の学習要求を的確に把握し、その要求に応えられるよう、公民館連合会主催の研修会等を開催し、公民館職員のより一層の資質向上に努める。</p>

オ 主な事業

事業名	事業内容	事業費千円
地区公民館活動の支援	地域の拠点となっている31地区公民館に活動交付金を交付 【交付金】1公民館50万円を基本として世帯数により加算	18,600
南砺市公民館連合会 研修事業の開催	自ら企画・立案・実施できる公民館職員の育成 公民館職員研修会 3回 各種研修会、大会参加 7回 砺波地区公民館連合会研修会  南砺市公民館職員研修会（防災センター） 	485

ア 計画の体系

基本目標	2 生きがいある暮らしのための 生涯学習の推進	担当課	生涯学習スポーツ課
基本施策	(3) 青少年健全育成活動への支援		
主な取組	① 地域に密着した活動の実施		

イ 主な指標（達成度）

項目	現状(H27)	目標値(H31)	達成度	備考
街頭巡回指導回数（各支部計）	173回	180回	0.96	

ウ 点検及び評価

評価	A：施策の効果が十分に現れており、順調に推移している。
B	B：施策に効果は現れているが、改善等の取組を要する。
	C：施策の効果があまり現れていない。大幅な見直しを要する。
<p>青少年育成南砺市民会議の8支部（城端・平・上平・利賀・井波・井口・福野・福光）は補助金を利用し、規模に応じた活動を行った。学校、PTA、地域の諸団体と連携し、地域イベントなどでの巡回指導や、あいさつ運動、青少年育成講演会等、地域に密着した活動を実施した。</p> <p>子育て講座は、市内の幼・保・小・中学校、26箇所で、35講座を開催し、子育ての課題や悩みの解消について学習した。保護者からは、子育てに対して勉強になった、参考になった、考え方が変わった等の意見があった。</p>	

エ 今後の取組と改善点

<p>スマートフォン等の情報ネットワーク機器の普及により、子どもや若者を取り巻く環境が大きく変化し、健全な育成の阻害要因となっている。学校、教育委員会で「スマートフォン等の利用に関する意識アンケート」を実施し、保護者と共に対処策を検討する。</p>

ア 計画の体系

基本目標	2 生きがいある暮らしのための 生涯学習の推進	担当課	生涯学習スポーツ課
基本施策	(4) 生涯学習施設の整備・充実		
主な取組	① 改修・耐震工事の実施		

イ 主な指標（達成度）

項目	現状(H27)	目標値(H31)	達成度	備考
耐震補強の必要な公民館数 (6館)	3館	0館	0.50	

ウ 点検及び評価

評価	A：施策の効果が十分に現れており、順調に推移している。 B：施策に効果は現れているが、改善等の取組を要する。 C：施策の効果があまり現れていない。大幅な見直しを要する。
A	
<p>耐震診断の結果をもとに、平成27年度は、高瀬公民館、福野東部公民館、山田公民館の3館の耐震補強工事を実施した。</p> <p>この他に大規模な改修工事として、福野文化創造センターの冷温水発生機更新工事、屋上防水改修工事、井波総合文化センターは、平成27年度からの3ヶ年計画の第1期工事として、舞台吊物機構改修工事、ステージ上部配管水抜及びホールの足元灯更新などの工事を行った。各施設ともに老朽化した設備を更新することで利便性の向上及び施設の長寿命化を図った。</p>	

エ 今後の取組と改善点

<p>公民館の耐震補強工事については、平成28年度、大鋸屋公民館、石黒公民館及び山野公民館の3館の工事を行う。</p> <p>福野文化創造センターは、引き続き、施設機能を適切に保持するため、老朽化している舞台装置機器、空調自動制御機器や自家発電の電気設備の修繕及び改修を行う。</p> <p>井波総合文化センターは、平成28年度、第2期工事を行い老朽化した設備を更新することで施設の長寿命化を図っていく。</p>

オ 主な事業

事業名	事業内容	事業費千円
高瀬公民館他耐震補強修繕工事	<p>【工事概要】</p> <p>高瀬公民館 ・事務所コンクリートブロック壁補強</p> <p>福野東部公民館 ・1階耐震スリット切断 1箇所 ・2階洗面所コンクリートブロック壁補強</p> <p>山田公民館 ・1階耐震スリット切断 4箇所</p> <p style="text-align: center;">高瀬公民館事務室</p> 	918
福野文化創造センター冷温水発生機更新工事	<p>【工事概要】</p> <p>直焚二重効用吸収冷行き温水機 1台 煙道設置工 26m</p> 	55,404
福野文化創造センター屋上防水改修工事	<p>【工事概要】</p> <p>塩化ビニルシート防水 481.4㎡ ウレタン塗膜防水 53㎡</p> 	9,688
井波総合文化センター舞台吊物機構改修工事	<p>【工事概要】</p> <p>天井反射板、側面反射板、昇降マシン、滑車、ワイヤロープの更新工事</p> 	20,898

ア 計画の体系

基本目標	3 健やかな心と体を育む 生涯スポーツの推進	担当課	生涯学習スポーツ課
基本施策	(1) 各種スポーツ大会・教室の開催		
主な取組	① 市民スポーツの振興 ② 競技会の開催 ③ 指導者のレベル向上		

イ 主な指標（達成度）

項目	現状(H27)	目標値(H31)	達成度	備考
総合型地域スポーツクラブ加入率	19.4%	19.5%	0.99	

ウ 点検及び評価

評価	A：施策の効果が十分に現れており、順調に推移している。 B：施策に効果は現れているが、改善等の取組を要する。 C：施策の効果があまり現れていない。大幅な見直しを要する。
A	<p>運動好きな子どもを育成し体力向上を図るため、「なんと元気っ子教室」を市内14の保育園で延べ42教室を開催した。遊びを通して楽しく体を動かす子どもが多く、また保育士が運動遊びの方法を知り、日々の保育活動に取り入れられている。</p> <p>市民のスポーツ人口拡大を目指し、誰でも気軽にスポーツに取り組めるイベントを開催している。「チャレンジデー in なんと」は参加率が49.6%で市民の半数が参加するイベントとして定着し生活における運動・スポーツの意識を喚起している。また、競技スポーツに触れる機会を設けるために各大会の開催を支援し、クライミング競技等は各競技の主要大会に発展している。</p> <p>各体育団体で定期的にスポーツ指導者の研修会等を開催している。平成27年度には南砺市総合型地域スポーツクラブ連絡協議会が指導者講習会を7回開催した。市民関係団体にも周知し、スポーツ推進委員やスポーツ少年団の指導者が参加するなど、市内のスポーツ指導者の育成に寄与している。</p>

エ 今後の取組と改善点

<p>幼児期に運動への指向性を育むため、幼稚園教諭・保育士を対象とした幼児期の運動遊びに関する研修の機会を設ける。</p> <p>スポーツイベント・各競技大会ともに多くの市民に伝わる広報活動が必要である。当日の来場・体験で終わるのではなく、大会以後に取り組める環境づくりが必要である。</p> <p>各団体の指導者育成事業を市内関係団体が共有する体制が望ましい。また、医・科学的なトレーニングに関する知識を適切に取り入れられるように努める。</p>

オ 主な事業

事業名	事業内容	事業費千円
<p>なんと元気っ子教室の開催</p>	<p>市内幼稚園・保育園に総合型地域スポーツクラブの指導者を派遣し、運動教室を開催。 14園で延べ42教室</p> 	<p>194</p>
<p>「チャレンジデー in なんと」の開催</p>	<p>スポーツ人口の拡大と運動に対する意識の喚起 参加者数 26,635名 参加率49.6%</p>	<p>697</p>
<p>「スポレクデー in なんと」の開催</p>	<p>誰もが気軽に取り組める運動機会や健康づくりを提供 参加者数 500名</p>	<p>300</p>
<p>全国大会等開催補助 「JOCジュニアオリンピック大会」</p>	<p>ジュニア層を対象としたスポーツライミング競技大会への補助 出場選手 236名 (参加資格11歳～19歳まで)</p> 	<p>1,700</p>
<p>「ザ☆雪合戦なんと2016」、「第3回日本雪合戦選手権大会北陸予選会」</p>	<p>冬場のレクリエーションスポーツ（雪合戦）への補助 出場選手 250名 小学生・一般全25チーム (市外・県外からも参加)</p> 	<p>1,190</p>
<p>南砺市総合型地域スポーツクラブ連絡協議会活動支援</p>	<p>指導者育成事業等への補助</p> 	<p>350</p>

ア 計画の体系

基本目標	3 健やかな心と体を育む 生涯スポーツの推進	担当課	生涯学習スポーツ課
基本施策	(2) スポーツ活動への支援		
主な取組	① 少年のスポーツ活動の支援 ② 地域スポーツ活動への指導・助言 ③ 全国大会等参加選手への支援		

イ 主な指標（達成度）

項目	現状(H27)	目標値(H31)	達成度	備考
スポーツを行っている 市民の割合	43.2%	50.0%	0.86	

ウ 点検及び評価

評価	A：施策の効果が十分に現れており、順調に推移している。
B	B：施策に効果は現れているが、改善等の取組を要する。
	C：施策の効果があまり現れていない。大幅な見直しを要する。
<p>市体育協会の補助金交付を通じて、各競技の競技力向上と少年スポーツの活動支援に努めている。スポーツ少年団の加入率は高く活動も熱心である。小学生の加入率35.8%（加入者は863名）であり、県内で上位となっている。</p> <p>スポーツ推進委員は、地域・地区におけるスポーツの指導・助言を行い、市のスポーツ振興に寄与している。特に、委員が各研修会で研修したことを、各スポーツイベントや広報誌を通じて市民に指導・紹介する循環的な活動の構築に努めている。</p> <p>NPO法人格を有さない総合型地域スポーツクラブに対して自立した運営ができるように支援することで、当該地域のスポーツ拠点を維持している。</p> <p>全国規模及び北信越等ブロック大会に出場する個人または団体に対して激励金を交付し、大会出場への助成を通して競技力の向上に寄与している。</p>	

エ 今後の取組と改善点

<p>市体協、各競技団体と協力し、スポーツの競技力向上に努める。</p> <p>スポーツ推進委員は、市民とスポーツをつなぐ役割を果たすように各種研修会を実施するとともに市内のスポーツ資源を調査し共有化に努める。また、研修の成果を市民に還元する機会を設けていく。旧村部のスポーツクラブは、地域住民が少なく自立的な運営が難しいため、今後も行政の財政的支援や他の団体との連携が必要である。</p> <p>スポーツ大会が多様化しており、激励金交付の詳細な基準づくりが必要である。</p>

オ 主な事業

事業名	事業内容	事業費千円
市体育協会活動支援	事務局・各競技協会 スポーツ少年団の育成、 競技力の向上、 地域スポーツ振興への 補助 	38,000
市スポーツ推進委員 協議会活動支援	スポーツ推進委員75名 への報酬・各種研修会 負担金等 	3,160
総合型地域スポーツ クラブ（旧村）活動支援	子どもから高齢者まで を対象としたスポーツ 教室及びイベント等へ の補助 	5,716
全国大会及び北信越 大会等出場者支援	全国大会及び北信越大会 等出場者へ激励金支給 団体・個人 463件 	3,430

ア 計画の体系

基本目標	3 健やかな心と体を育む 生涯スポーツの推進	担当課	生涯学習スポーツ課
基本施策	(3) 体育施設の効率的な管理・運営体制の確立		
主な取組	① 指定管理者による適切な管理		

イ 主な指標（達成度）

項目	現状(H27)	目標値(H31)	達成度	備考
年度内スポーツ施設利用延べ人数	56万人	54万人	1.04	

ウ 点検及び評価

評価	A：施策の効果が十分に現れており、順調に推移している。 B：施策に効果は現れているが、改善等の取組を要する。 C：施策の効果があまり現れていない。大幅な見直しを要する。
A	指定管理者制度により管理運営を行っている社会体育施設は、体育館16、屋内グラウンド2、グラウンド2、野球場2、プール2、テニスコート4、ゲートボール場1、その他施設4の合計33施設である。 主要な体育施設は、各地域のスポーツクラブが指定管理を行っている。クラブでは、スポーツ教室等を開催し地域と密着した活動を行い、クラブ会員増加のため魅力ある事業を企画実施している。また、生涯スポーツの推進について市事業の一端を担うソフト事業も展開しており、効率的な施設維持管理と利用促進を図っている。 また、学校体育施設の開放を行い、市民の運動機会の増加を図っている。市民のニーズに応じて大会等の開催時は、社会体育施設と併用利用しやすくなるよう指定管理者・学校と協議・調整している。

エ 今後の取組と改善点

<p>各施設の適正な維持管理の遂行と修繕計画を指定管理者と協議し、作成していく。</p> <p>指定管理者には、市民の意見をアンケート等で把握し、利用者ニーズに対応した管理運営を実施するよう行動を促していく。</p> <p>多くの学校グラウンドナイター照明の安定器、照明器具が設置時から取り替えを行っていないので、使用時にトラブルが起きないように器具の更新時期を決定し整備を進める。（夜間照明施設 中学校グラウンド3校、小学校グラウンド4校）</p>

オ 主な事業

事業名	事業内容	事業費千円
体育施設指定管理委託 （体育館、テニスコート、プール、グラウンド、クレール射撃場、その他）	指定管理者制度へ移行 NPO法人ふくのスポーツクラブ 11施設 （福野体育館、旅川体育館等）	46,320
	NPO法人福光スポーツクラブ 3施設 （福光体育館、福光西部体育館等）	24,823
	NPO法人アイウェーブ 2施設 （井波社会体育館、東洋紡野球場）	19,861
	NPO法人クラブJoy 9施設 （城南屋内グラウンド、城端西部体育館等）	34,219
	水口造園(株) 2施設 （福光里山体育館、福光里山テニスコート）	4,650
	(株)井波木彫りの里 （いなみ木彫りの里テニスコート）	2,400
	安達建設(株) （城端温水プール）	15,620
	医王アローザ(株) 3施設 （福光屋内グラウンド、福光プール等）	72,517
	庄川自動車(株) （クレール射撃場）	—
	合計 33施設	
学校体育施設の開放事業	小学校開放 9校 開放回数 2,289回 中学校開放 6校 開放回数 2,037回	—

ア 計画の体系

基本目標	3 健やかな心と体を育む 生涯スポーツの推進	担当課	生涯学習スポーツ課
基本施策	(4) 社会体育施設の整備・充実		
主な取組	① 改修・耐震工事の実施		

イ 主な指標（達成度）

項目	現状(H27)	目標値(H31)	達成度	備考
耐震補強及び改修の必要な施設数（7施設）	7施設	5施設	0.00	

ウ 点検及び評価

評価	A：施策の効果が十分に現れており、順調に推移している。
B	B：施策に効果は現れているが、改善等の取組を要する。
	C：施策の効果があまり現れていない。大幅な見直しを要する。
<p>市内社会体育施設で築20年近くを経過した建物は、現況を確認し計画的に屋根や外壁の大規模改修を行い施設の長寿命化を図っている。また、雨漏りや大規模な破損により緊急に修繕が必要となるものについては、補正対応し計画を見直しながら修繕を進めている。</p> <p>富山県より譲渡を受けた旧井波高等学校の体育館を改修し、市民の健康維持、生涯スポーツ推進、地域の活動の場「井波八乙女体育館」として、リニューアルオープンした。</p> <p>室内温水型の福光プールは、平成9年の竣工以来、メインの25mプールの周囲覆うタイルが剥がれてきており、今回、タイルを貼り替えやプールサイドの排水溝周りも改修し、利用者の利便性を図った。</p> <p>また、冬季の落雷により放送施設等が使用出来なくなった城南スタジアムの機器を利用者の使用を妨げることなく、緊急に工事を行い復旧した。</p>	

エ 今後の取組と改善点

<p>屋根や外壁等の劣化が進んでいる古い社会体育施設については、利用者の安全・安心のため必要な改修を行っていく。また、耐震診断によって補強が必要な体育館は、改修計画に基づき工事を施工していく。</p> <p>平成28年度には、井波社会体育館の耐震補強と大規模改修工事及び城端温水プールの煙突改修工事、塗装工事を行う。</p>

オ 主な事業

事業名	事業内容	事業費千円
井波八乙女体育館(旧井波高校体育館)改修工事	<p>【工事概要】</p> <p>体育館内部改修 (塗装・内装工)</p> <p>電気設備改修 (電灯・誘導灯 火災報知機設置工)</p> <p>屋内消火栓ポンプ設置 1基</p> <p>屋外防火水槽新設 1基</p> <p>特定防火シャッター設置 1箇所</p> 	13,046
福光プール25mプール改修工事	<p>【工事概要】</p> <p>壁面タイル改修工 A=160㎡</p> <p>プールサイドウレタン 塗膜防水工 A=22㎡</p> <p>オーバーフロー内装 改修工 A=59㎡</p> 	23,976
城南スタジアム 非常用放送設備等落雷 復旧工事	<p>【工事概要】</p> <p>非常用放送設備 1セット</p> <p>照明塔制御盤 4台</p> <p>事務室制御盤 1組</p> 	5,724

ア 計画の体系

基本目標	4 魅力ある芸術文化活動の振興	担当課	文化・世界遺産課
基本施策	(1) 「文化芸術振興プラン」の推進		
主な取組	① 文化芸術振興プラン ② TOGA国際芸術村構想 ③ スキヤキ・ミーツ・ザ・ワールド ④ 南砺市いなみ国際木彫刻キャンプ		

イ 主な指標（達成度）

項目	現状(H27)	目標値(H31)	達成度	備考
積極的に文化活動を行っている市民の割合	14.0%	17.0%	0.83	

ウ 点検及び評価

評価	A：施策の効果が十分に現れており、順調に推移している。 B：施策に効果は現れているが、改善等の取組を要する。 C：施策の効果があまり現れていない。大幅な見直しを要する。
A	<p>「南砺市文化芸術振興基本計画」を策定し、計画的かつ効率的な文化行政の実施を進めている。</p> <p>TOGA国際芸術村構想では、アクションプラン策定委員会を開催し、演劇創造活動のエリアである利賀芸術公園周辺の舞台芸術環境の機能強化を図っている。平成26年度から5ヶ年計画の2年目で、他部署や地域団体との連携のもと計画が進められている。</p> <p>スキヤキ・ミーツ・ザ・ワールドは、今年度、通常の事業内容に加え、利賀サマーフェスティバル会場にも出演していただいた。今後も異文化交流を通じた新たな音楽文化を創造することに支援していきたい。</p> <p>4年に一度開催される南砺市いなみ国際木彫刻キャンプは、第7回を迎え、海外11カ国及び国内作家が腕をふるった。世界の木彫刻家が集う機会を通し、国際交流等様々な活動の支援を行った。また、期間中に制作した17作品は、市内各施設や公園内等に設置され、芸術に親しむ空間となっている。過去の木彫刻キャンプ作品についても、多くの方に親しんでいただけるよう、屋外展示作品の傷みが進んだものは修繕し、防腐剤塗布を行い塗装保護に努めている。</p>

エ 今後の取組と改善点

<p>「南砺市文化芸術振興基本計画」の実施計画を策定し、事業計画や実施主体を明確化する。</p> <p>世界に発信する利賀演劇・スキヤキ・木彫刻キャンプ等の芸術活動が、文化芸術創造都市としての評価を受け、市民へも浸透し、産業振興・地域活性化に繋がっていることを実感できるよう、今後とも支援していく必要がある。</p>

オ 主な事業

事業名	事業内容	事業費千円
利賀舞台芸術事業	舞台芸術事業補助 8,000千円 世界的舞台芸術拠点づくり 推進事業 9,000千円 文化芸術創造都市事業委託 7,200千円	 24,200
「スキヤキ・ミーツ・ザ・ワールド2015」の開催補助	異文化交流をテーマに毎年開催するワールドミュージックの祭典の開催補助 9,500千円 文化芸術創造都市事業委託 3,200千円	 12,700
「南砺市いなみ国際木彫刻キャンプ2015開催事業」の支援	「木彫りを通して世界をつなぐ」をテーマに、4年に一度開催される「南砺市いなみ国際木彫刻キャンプ2015」への補助	38,130
いなみ木彫刻キャンプ作品管理塗装業務	【委託概要】 過去6回の木彫刻キャンプ作品のうち、屋外展示分の防腐剤塗布及び破損箇所の修繕	 748

ア 計画の体系

基本目標	4 魅力ある芸術文化活動の振興	担当課	文化・世界遺産課
基本施策	(2) 芸術文化活動への支援		
主な取組	① 美術活動の推進 ② 各地区の文化協会や団体支援		

イ 主な指標（達成度）

項目	現状(H27)	目標値(H31)	達成度	備考
市美術展出品者数	336人	400人	0.84	
「アートで遊ぼう」の子ども参加者数	59人	100人	0.59	

ウ 点検及び評価

評価	A：施策の効果が十分に現れており、順調に推移している。 B：施策に効果は現れているが、改善等の取組を要する。 C：施策の効果があまり現れていない。大幅な見直しを要する。
A	<p>福光美術館の増築工事が完成し、これまでの常設展示室を展示スペースとして使用できるようになったので、第11回南砺市美術展は従来の福光美術館とヘリオスの2館開催から、福光美術館1館での開催を試みた。かねてより市民からの要望が高かっただけに、観覧者からは大変好評を得た上に、出品数も昨年度より23点増加した。</p> <p>市内小学生を対象とした「アートで遊ぼう」事業は4回目となって事業の認知度も上がり、募集定員60名がほぼいっぱいになるなど、概ね好評を得ている。</p> <p>各地区文化協会・団体等への芸術文化的支援は補助金交付等を行っているが、平成27年度より繰越金過多の団体には減額の措置を講じて、補助金額の見直しを行った。</p>

エ 今後の取組と改善点

<p>市展やワークショップ開催の事業継続に向けて、回を重ねるごとに新しい試みを取り入れ、文化芸術のすそ野を広げられよう、さらなる文化芸術に関わる人材の育成に取り組みたい。</p> <p>文化協会等の活動の充実と自立性を促すよう各団体に働きかける。</p>

オ 主な事業

事業名	事業内容	事業費千円																																		
「第11回市美術展」の開催	<p>作品展示</p> <table border="0"> <tr> <td>招待出品</td> <td>92点</td> <td rowspan="4" style="text-align: center; vertical-align: middle;">  </td> </tr> <tr> <td>委嘱出品</td> <td>48点</td> </tr> <tr> <td>一般出品</td> <td>196点</td> </tr> <tr> <td>(うち高校生)</td> <td>42点)</td> </tr> </table>	招待出品	92点		委嘱出品	48点	一般出品	196点	(うち高校生)	42点)	1,940																									
招待出品	92点																																			
委嘱出品	48点																																			
一般出品	196点																																			
(うち高校生)	42点)																																			
第4回「アートで遊ぼう」の開催	<table border="0"> <tr> <td colspan="4">参加者（コース別）</td> <td rowspan="4" style="text-align: center; vertical-align: middle;">  </td> </tr> <tr> <td>ちぎり絵</td> <td>40名</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>切り絵</td> <td>7名</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>にじみ絵</td> <td>12名</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="4">参加者（学年別）</td> <td></td> </tr> <tr> <td>1年生</td> <td>11名</td> <td>2年生</td> <td>12名</td> </tr> <tr> <td>3年生</td> <td>9名</td> <td>4年生</td> <td>15名</td> </tr> <tr> <td>5年生</td> <td>5名</td> <td>6年生</td> <td>7名</td> </tr> </table>	参加者（コース別）					ちぎり絵	40名			切り絵	7名			にじみ絵	12名			参加者（学年別）					1年生	11名	2年生	12名	3年生	9名	4年生	15名	5年生	5名	6年生	7名	308
参加者（コース別）																																				
ちぎり絵	40名																																			
切り絵	7名																																			
にじみ絵	12名																																			
参加者（学年別）																																				
1年生	11名	2年生	12名																																	
3年生	9名	4年生	15名																																	
5年生	5名	6年生	7名																																	
文化協会等活動	<p>市内文化協会等活動支援</p> <table border="0"> <tr> <td>城端</td> <td>135千円</td> <td>平</td> <td>1,233千円</td> </tr> <tr> <td>利賀</td> <td>451千円</td> <td>井波</td> <td>841千円</td> </tr> <tr> <td>福野</td> <td>819千円</td> <td>福光</td> <td>1,095千円</td> </tr> </table>	城端	135千円	平	1,233千円	利賀	451千円	井波	841千円	福野	819千円	福光	1,095千円	4,574																						
城端	135千円	平	1,233千円																																	
利賀	451千円	井波	841千円																																	
福野	819千円	福光	1,095千円																																	

ア 計画の体系

基本目標	4 魅力ある芸術文化活動の振興	担当課	文化・世界遺産課
基本施策	(3) 文化ホール・美術館などの事業の充実		
主な取組	① 美術の魅力と鑑賞の機会 ② 芸術文化活動の促進		

イ 主な指標（達成度）

項目	現状(H27)	目標値(H31)	達成度	備考
文化ホール等利用者数	102,461 人	125,000 人	0.82	
美術館入館者数	17,706 人	21,000 人	0.85	

ウ 点検及び評価

評価	A：施策の効果が十分に現れており、順調に推移している。 B：施策に効果は現れているが、改善等の取組を要する。 C：施策の効果があまり現れていない。大幅な見直しを要する。
A	<p>福光美術館では、三浦雄一郎エレベスト登頂写真展やアートキルト展など全国的にも広く知られている題材を取り上げる一方、地域の芸術家や若手作家を取り上げて、その魅力を発信するなど、幅広いジャンルにおいて鑑賞の機会を提供している。</p> <p>平成27年度は美術館増築工事が完成し、新しい常設展示室がオープンした。新常設展示室は棟方志功と石崎光瑤それぞれ1部屋の2室に分かれ、ゆったりと落ち着いた展示環境のなかで、数多くの作品の鑑賞が可能となった。また、これまでの常設展示室をコレクション室に変更して棟方・石崎以外の地元ゆかりの作家の収蔵作品を展示し、これまで展示機会のなかった作品も広く紹介して鑑賞機会の増加に努めており、どちらも概ね好評を得ている。加えて、展示のジャンルに合わせて対象や方法を変えるなど、周知にも力を入れたため入館者数も増加した。</p>

エ 今後の取組と改善点

<p>主催する自主事業や企画展については、引き続き市民アンケートをする等市民のニーズを的確に把握し、各施設の特徴を活かした事業を展開し、入場者の増加を図る。</p> <p>利用団体（貸館）は、利用者の固定化が顕著なため、新規利用者の開拓に努めていく必要がある。</p> <p>福光美術館は増築工事が完了し、平成27年9月に開館した。また、平成28年度には空調監視盤改修工事を予定している。増築工事完了後は、地元ゆかりの棟方志功・石崎光瑤を最大限にアピールすることで入館者増につなげたい。</p>

オ 主な事業

事業名	事業内容	事業費千円
福光美術館企画展	歓喜の人 棟方志功展、 三浦雄一郎エベレスト登頂写真展、 Artの俊英展、 Art Quilt 展2015、市展、 年賀状公募展、 書・今を開く 石井南耕 ・駿・克代展 	11,942
棟方志功記念館企画展	若葉燃頌展、藝業頌展、 中秋頌展、春光頌展、 女人讃頌展 	6,518
福光美術館 新常設展示室オープニングセレモニー	記念式典、 新常設展示室展示作品 解説、 記念講演会 演題「青森と棟方志功」 武田公平氏 （一般財団法人棟方志功記念館 館長補佐） 	211
福光美術館増築工事	【工事概要】 建築主体工事 機械設備工事 電気設備工事 	345,880
井波美術館運営	企画展と維持管理 入館者9,471人 5月 フジ・フォトコンテスト入賞作品展 6月 井波美術館同人による作品展 7月 棟方志功とゆかりの作家たち 8月 棟方志功とゆかりの作家たち及び講演会 9月 南砺市書道連盟井波展 井波美術協会展・小粋なアート展 10月 まちなみアート in いなみ 2015 美術館コンサート 11月 美術作品といけばなのコラボレーション 3月 いなみ小・中学生アート展	1,800

ア 計画の体系

基本目標	5 文化財の保存・活用と伝統文化の継承	担当課	文化・世界遺産課
基本施策	(1) 世界遺産マスタープランの推進		
主な取組	① 世界遺産の保存 ② 小中学校への啓発活動		

イ 主な指標（達成度）

項目	現状(H27)	目標値(H31)	達成度	備考
コガヤ年間生産量	12,000 束	15,000 束	0.80	

ウ 点検及び評価

評価	A：施策の効果が十分に現れており、順調に推移している。 B：施策に効果は現れているが、改善等の取組を要する。 C：施策の効果があまり現れていない。大幅な見直しを要する。
A	

世界遺産の緩衝地帯である平・上平地域の全域において、世界遺産集落を取り巻く自然環境や景観を良好に保全・育成することを目的とし、平成28年度施行を予定している「五箇山景観条例」の策定を行った。

世界遺産登録20周年の節目の年として、各種の記念事業を実施した。世界遺産の保存継承の重要性を再認識するとともに、その魅力を国内外に発信し、ファンや支援者の獲得、世界遺産を核とした観光振興・地域の活性化に繋げるため、富山県・岐阜県・南砺市・白川村・地域団体・地域住民と連携協力し取り組んだ。

昨年度の「五箇山上平茅場」に引き続き、「五箇山相倉茅場」が文化庁の「ふるさと文化財の森」に設定された。設定されることにより、茅場の管理に要する経費の国補助を受けることができる。当制度を活用し小茅の自給率向上に繋げる。

相倉集落における慢性的な茅保管場所不足を解消するため、茅保管庫新築に向け、林野庁に対して補助金交付要望を行った。

エ 今後の取組と改善点

<p>五箇山景観条例の本格施行に向け、「五箇山景観条例施行規則」および「五箇山景観計画」の策定を着実に進める。</p> <p>南砺市茅場の造成事業補助金を新たに設け、小茅の自給率向上に向けた取組を加速する。</p> <p>相倉集落茅保管庫新築整備について、林野庁の内示後速やかな事業着手を行う。</p> <p>世界遺産来訪者の利便性向上のため、両集落でフリーWi-Fiの整備、相倉集落においてはバス待合所の整備を行う。</p>

オ 主な事業

事業名	事業内容	事業費千円
歴史生き生き！史跡等総合活用整備事業	<p>国指定史跡相倉・菅沼集落にある建造物等の修理・整備を行い、歴史的景観の保全を図るとともに、修理現場の公開など市民が歴史や伝統文化に親しむ場として活用する。</p> <ul style="list-style-type: none"> 相倉集落 葺替え2棟 菅沼集落 葺替え2棟 	24,298
指定文化財管理事業	<p>国指定文化財の所有者が行う管理上特に必要のある措置（小修理、雪下ろし、消防設備点検等）に要する経費に対して補助を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> 重要文化財4棟 岩瀬家、村上家 羽馬家、白山宮本殿 史跡相倉・菅沼集落 	13,856
電源立地地域対策交付金事業	<p>市有合掌造り家屋の屋根葺替えや、相倉・菅沼両集落に関する利便施設等の整備を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> 相倉口駐車場公衆トイレ新築工事 葺替え工事 2棟 合掌の里新田家 合掌の里羽馬家 	38,187
重要文化財岩瀬家住宅保存修理事業	<p>重要文化財岩瀬家住宅の保存修理に要する経費に対して補助を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> 屋根葺替え 建具等部分修理 	2,466
世界遺産五箇山合掌アカデミー事業	<p>世界遺産登録20周年にあたり、関係自治体や地域住民の皆さんと連携協力し、フォーラムなど記念事業を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> 総事業費 28,589千円 	528
五箇山合掌造り家屋保護事業	<p>五箇山地域に在る国・県指定文化財以外の茅葺き建築物の保存修理に要する経費に対して補助を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> 葺替え補助 2棟 圓浄寺鐘楼堂 山本隆住宅 	14,433

ア 計画の体系

基本目標	5 文化財の保存・活用と伝統文化の継承	担当課	文化・世界遺産課
基本施策	(2) 文化財収蔵・展示施設の機能充実		
主な取組	① 重要無形民俗文化財「城端曳山祭」 ② 埋蔵文化財の活用と調査・整理室機能 ③ 民俗文化財保管・展示		

イ 主な指標（達成度）

項目	現状(H27)	目標値(H31)	達成度	備考
整備済み文化財収蔵施設数	3	4	0.75	

ウ 点検及び評価

評価	A：施策の効果が十分に現れており、順調に推移している。 B：施策に効果は現れているが、改善等の取組を要する。 C：施策の効果があまり現れていない。大幅な見直しを要する。
A	<p>国重要無形民俗文化財の保存継承のため、城端曳山祭保存会では、外部講師を招いて、庵唄や囃子方の技能研鑽を継続的に実施している。また、城端曳山連合会では、曳山巡行を滞りなく行うための順路の調整や曳き手人員の確保に努めている。</p> <p>城端曳山祭のユネスコ無形文化遺産への登録推進のため企画展示等を行い周知活動に努めている。</p> <p>城端曳山会館は耐震改修および空調設備更新工事が完了し、ユネスコ無形文化遺産への登録に向けて、より安全かつ快適な展示空間を市民・観光客に提供し、入館者の増大を図る。</p> <p>埋蔵文化財センター（旧井波歴史民俗資料館）は、平成25～26年度に耐震工事を実施し、平成27年度にリニューアルオープンした。分館も収蔵設備の充実を図り、幼児用トイレを倉庫に、厨房を土器洗浄室に改修。埋蔵文化財センターを展示だけでなく、ふるさと学習や歴史体験の拠点施設として活用し、考古資料の展示や歴史体験学習教室を通じて、小中学生や市民に地域への愛着を深めてもらう。</p>

エ 今後の取組と改善点

<p>城端曳山祭がユネスコ無形文化遺産に登録される見込みである。登録に向けて一層周知活動を行う。</p> <p>埋蔵文化財センターは、引き続き展示の充実と体験教室での活用を図る。</p> <p>民俗文化財の保管・展示場所を確保する。</p>

オ 主な事業

事業名	事業内容	事業費千円
城端曳山祭保存活動支援	城端曳山連合会及び城端曳山祭保存会活動補助金 	717
城端曳山祭ユネスコ無形文化遺産推進事業	ユネスコ無形文化遺産への登録推進の周知活動 	500
城端曳山会館耐震改修工事	耐震改修工事監理業務委託 2,592千円 耐震改修工事 37,768千円 	40,360
埋蔵文化財センター一分館漏水等修繕工事	漏水修繕、幼児用トイレを倉庫に改装 	4,104

ア 計画の体系

基本目標	5 文化財の保存・活用と伝統文化の継承	担当課	文化・世界遺産課
基本施策	(3) 文化・歴史遺産の保存と活用		
主な取組	① 文化財の保存と活用 ② 伝統芸能保存団体の育成 ③ 民俗文化財の調査		

イ 主な指標（達成度）

項目	現状(H27)	目標値(H31)	達成度	備考
埋蔵文化財センター入館者数	1,590 人	5,000 人	0.32	
国登録有形文化財件数	7 件	10 件	0.7	

ウ 点検及び評価

評価	A：施策の効果が十分に現れており、順調に推移している。 B：施策に効果は現れているが、改善等の取組を要する。 C：施策の効果があまり現れていない。大幅な見直しを要する。
A	<p>市指定史跡『立野原監的壕』のうち、損傷が激しく、崩落の危険性がある福光目玉監的壕の保存修理を実施した。内外面とも補強し、監的壕内部の見学が可能となった。残る城端丸山監的壕についても、今後保存修理工事を実施する。また平成26年度に登録の申請を行った旧大鋸屋小学校体育館（城端地域）とじょうはな庵（城端地域）が、新たに国登録有形文化財に登録された。今後も市内の建造物について調査を実施し、国登録有形文化財への登録申請を行うことにより、貴重な建物の保存を図る。</p> <p>伝統文化保存団体の活動を支援するため、補助金を交付し継承と後継者の育成に努めている。庵唄については、平成27年度より城端だけでなく福光や福野の団体にもすそ野を広げ、講師を招いた実践指導により技能向上を図った伝承保存活動も行っている。獅子舞等の保存団体については、少子高齢化の進行により、後継者の確保が深刻な問題となっている。このため、伝統的に男子だけで行われてきた行事に、女子の参加により後継者を確保する団体が増えてきた。利賀初午行事は将来の存続が危ぶまれる状態にある。</p> <p>民俗文化財は、現在所蔵している資料を調査・整理し、台帳を整備する。</p>

エ 今後の取組と改善点

<p>伝統文化保存団体の活動を支援するため、継続して補助を行う。獅子舞等の伝統文化は、基本的に地域が独自に継承していくべきものではあるが、後継者の育成等に、市として協力できる部分があれば支援していく。市内庵唄の保存継承について継続して補助を行う。</p> <p>国登録候補の建造物について引き続き調査を進め、今後数年間は年2件程度（民間希望を優先）のペースで登録申請を行う。登録を受けた建造物はできるだけ活用を図りながら保存に努める。</p>

オ 主な事業

事業名	事業内容	事業費千円
指定文化財保存修理事業	市指定史跡 立野原監的壕保存修理工事 	4,860
庵唄伝承保存活動支援	庵唄伝承保存活動協議会 活動補助 	1,000
伝統文化保存団体活動支援	指定文化財等の伝統文化 保存団体への補助（5団体） 越中五箇山民謡保存会 五箇山深山会 城端千代音加礼保存会 福光ちょんがれ保存会 荒木ねつおくり祭り 保存会 	345
国登録文化財制度の活用	新規登録決定文化財2件 旧大鋸屋小学校体育館 （城端地域）  じょうはな庵（城端地域） 	—

学識経験者の意見について

平成27年度の教育委員会事務の管理及び執行の状況に関する点検及び評価にあたり、その客観性を確保するため、点検・評価の方法や結果などについて学識経験者の意見を聴いた。

1 学識経験者の氏名等

「点検及び評価実施方針」に記載のとおり

2 意見聴取日等

平成28年9月8日（木） 南砺市役所井波庁舎301会議室

3 主な意見

- (1) 学校のトイレの洋式化について、和式トイレを少し残すべきではないか。
- (2) スマホについて、どれくらいの子どもたちが所持しているのか。マナーを身に付けることが大切だ。
- (3) 庵唄の技術向上と後継者育成のため、邦楽界の第一人者の方から、福光などの町内会にも指導してもらうのは良いことだ。

4 結び

教育委員会事務の点検・評価は、学識経験者の貴重な意見をいただき、報告書としてまとめることができた。この点検・評価の結果を、今後の市教育行政に活かしていきたい。

平成28年度
教育委員会事務の点検・評価報告書

南砺市教育委員会
〒932-0292 南砺市井波520番地
TEL：0763-23-2012 FAX：0763-82-5101